

C-3 ふり返りや話し合いを生かして

① 運動会児童会種目（9月）

- ・めあては八色リーダー会で立てためあて『八色チームの中で下級生の名前を全員覚え、仲良くなろう』と同じ。
- ・八色リーダー、企画運営委員会で計画・進行。
- ・八色各チームの話し合った内容を参考に検討。

② 児童集会（11月）

- ・6年児童全員のふり返りの時に出た、『5年生が協力的でなかった。』というふり返りを生かし、八色各チームの5、6年主体で計画・進行。



会終了後、すぐに5、6年生でふり返りの会をしたところ、『下級生の世話を一生懸命できた。』が大多数であった。しかし、八色リーダー会で立てた『八色チームの中で下級生の名前を全員覚え、仲良くなろう』のめあては、まだクリアできてない児童が多くいた。



③ 八色チームであいさつ運動（11月）

- ・児童集会（11月）後の企画運営委員会で。
- ・約1週間。毎朝、校門前中心に。
- ・高学年（特に6年生）の参加者増える。



④ 八色遊び（3月）

- ・学校へ感謝プロジェクト実行委員会から提案。
- ・「先生、在校生、校舎」へ感謝を表す1つとして。
- ・昼休み、体育館で八色チームの6年生が計画したレクリエーションを、下級生を集めて実行。



世話をしあえる気持ちで下級生と主体的に関わって遊ぶことができた。